ф 61

持続可能な地域

令和2年4月16日 発行 31 믕

<mark>策を</mark>図らなければなりせん。

◎豊松総合生活拠点の整備事業 旧中学校跡地活用事業)

重点施策の推進

①地域子育で世帯支援事業の実施

総意の下、令和2年度も引き続き サービス拠点としての機能を備 所づくり、並びに地区住民の生活 気軽に立ち寄れ、安全安心な居場 えた施設整備を地区民皆さんの 強力に推進してまいります。 生活拠点として、住民の誰もが する機会を創造します。 や子育てに関するニーズを把握

な小学校の形成 る若者移住、定住対策と持続可能 ◎子育て支援体制の整備等によ

学校形成が急務であります。そこ も、厳しいご意見が続出いたしま たとき、まず、若者移住・定住対 で、地域として何が出来るか考え した。将来にわたって存続可能な います。当センター部会において いう現在、その存続が危ぶまれて 小学校の児童数が本年15名と

います。 住対策に繋げてまいりたいと思 これに、当センター総力をもっ 次の事業を推進し、移住・定

ちろん保護者同士の関係づくり を醸成します。また、地域内の子 ちの豊松に対する愛着や郷土愛 生かした体験活動の場を地域向 <mark>供たちの居場所づくり</mark>を定期的 けに企画運営し、地域内の子供た に行い、子供たち同士の関係はも

生かした自然体験教室を開催. ます。(山・川遊び、虫取り、魚 (春夏)のペースで豊松の環境を 内容: 年間を通じて、年2回

炊飯、 釣り、焚火、ナイフ体験、飯ごう くり・民泊など) 地域人材を活用したモノづ

②子ども受入れ・子育て世帯等移 住促進事業の実施

けに企画運営することで、豊松地 生かした体験活動の場を外部向 村留学や移住者・定住者に繋げる 区の関係人口を増やしていき、山 豊松ならではの自然や環境を

<mark>動線づくり</mark>を行います。

(地域活性化対策) (予定) ★農水省農山漁村交付金事業

ための取組交流 都市と農山漁村の人々がする

豊松ならではの自然や環境を するための取組など 家活用対策) 引き続き積極的に行い、若者 ★移住世帯住環境の整備(空 寺の掘り起こしなど、昨年に 浴在しており、 活用可能住宅 地区内には多くの空き家が

るむらづくり事業 ◎豊松出身者との交流推進によ ら取り組みます。 行政、各振興会と連携しなが

組織の拡充 ①とよまつむらふるさと応援団

②「とよまつ昭和のおもちゃ・咨

を図り、「ふるさと納税制度」の らづくり中核組織「NPO法ト とよまつむら」への支援の拡大 確保と拡充を図り、 推進など運営経費財源の確保に ふるさと応援団員のさらなる 併せて、む

初期までの貴重なお宝を収蔵.

努めてまいります。 ②豊松出身者との交流事業の実 り、子供たちが親子で昔のおもち の交流や遊びの伝承・文化の研究 ゃや教材に触れあうことで、世俗

故郷愛着心の高揚を図ります。 者との交流事業を開催し、 ◎豊松プラザ 21 の活用促進 つくりへの提言や参画を図り、 プラザ21の活用促進につい ふるさと応援団登録者等出身 むら 活性化と合わせて、子育て支援環 進します。これによって、地域の 行い、地区内外者の来訪機会を増 併せて地域の「にぎわい」創出を り、子供の豊かな成長を促進し 紙ヒコーキタワー等の連携によ 境の増進も図ってまいります。 の場として役だています。また

都市住民が農山漁村に定住 の整備により施設環 ては、 のおもちゃ・資料館 昨年度 一昭和

そこで、本年度よ

境は整いました。

り 「NPO法人とよ まつむら」を中核運

賑わい創出に向けて取り組んで

移住定住対策環境の整備に町

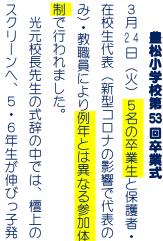
ランティアスタッフによる運営) まいります。 ①昨年に引き続きおやすみ処「ち ょっと・よりんさい」の運営(ボ

営組織として位置付け、さらなる



ており、愛好者の来館はもとよ 5000点に及ぶ明治から昭和 料館)」の運営(にぎわい創出事 昨年12月に、開設した同館は らせる持続可 物 ġ≣

豊松の未来を託



ました。壁面には在校生の写真や全校生 詞と6年間の思い出の写真を一緒に流_

写真を飾りました。

表会の劇で歌った「豊松の未来へ」の歌

校長先生の式辞 要約

へ通うことなく卒業式を迎え 当たり前の日常が、本当は奇跡 突然の休みとなり、3月は学校 新型コロナウイルスにより

時代は、いつ、どんなことが起 こるか分からない。そこで・・

れない。向かい風の中に人の辛 い水は君たちに何も与えてく め、苦い水を飲め、楽な道・甘 向かい風を歩け、上り坂を進

さの声が聞こえる。 小学校は、あなたたちの母校な った一コマを思い出そう。豊松 苦しい時、悲しい時、楽しか

のだから・・

なのかもしれない。これからの

室の 闊 催 チャプチェ・豆腐など

校長から送る言葉

6月開催のお知らせ

講師:岡﨑金子 材料代:別途(実費)

内容:韓国料理に挑戦・ビビン 5月29日(金)午前9時30分(

「豊松楽しく歩こう会」からの

内容:色紙へ和紙などで絵を描いて いきます。 5月9日(土)午後2時~4時 講師:若林佐都子 材料代:5百円~千円程度 ものづくり体験教室

先生

ステンドグラス教室 内容:初心者と経験者のコー 参加費:千円

6月13日(土) 参加費:茶菓代2百円と材料代2

千5百円

神原千恵子さん

人事異動のお知らせ(4月1日付

事務局次長

(採用)石田金寛

(退職) 小坂

お知らせ •5月2日(日)午後1時3分 基幹センター集合・出発 行先:神石の古川周辺 お問い合わせ先 (シャクナゲ鑑賞など)

パン作り教室【前期】

6月2・16・30日(火)の3日間

申込み・お問い合わせは

豊松協働支援センタ 【電話(0847)84-